





## さらなる伝統校へ

## 柏陵消息

校長 植野明美

この三月卒業生の現役進学率は八〇%を超えて過去十一年間で最高の進学率となりました。生徒の真剣な取組、同窓生の築き上げてきた伝統、保護者・教職員の協力と指導の賜だと思います。

以下、今年度の取組や生徒の活動の様子です。

「高い目標に向かってチャレンジ」する生徒への支援として、今夏、受験補習と代ゼミサテラインを昨年より三十コマ以上増やして一九九コマ実施しました。また、補習や部活との空き時間の有効活用に向け、図書館を夏季休業中はお盆を除き全日開館としました。学習時間増加、進路希望実現に向けて、学習環境の整備に取り組んでいます。本庄高校の教育力向上と

開かれた学校推進に向け、今年度から学校自己評価に取り組んでいます。学校評議員、保護者、生徒、教職員から意見・評価をいただき、次年度の改善につなげます。戸谷会長様にも委員としてお願いしています。

交通安全・不審者対策に向け、保護者・教職員にによるPTA登下校生徒指導を実施するとともに、地元自治会へも協力を要請し、成果を上げています。

部活動では、水泳部と陸上競技部が関東大会に出場し、四年ぶりに懸垂幕を下げる事が出来ました。同窓会から両部にお祝いをいただきました。厚く御礼申し上げます。

十一月九、十一日の両日、授業を一般公開します。多くの同窓会の皆様にお出でいただき、ご意見やご指導いただければ幸いです。

会員の皆様のご健勝とご発展を祈念します。

## 母校近況

### 部活動状況

#### 運動部

##### 陸上競技部

三段跳び、関東陸上競技選手権大会出場

##### 水泳部

関東大会出場、関東大会予選女子200m3位、バタフライ3位、男子400m自由形7位、2000m自由形7位等各種目で活躍中。

##### サッカー部

県北大会ベスト8

##### 剣道部

春季県北大会女子個人ベスト8、インターハイ予選

##### 野球部

全国高等学校野球選手権大会2回戦、部員38名全員野球をモットーに、

##### バスケットボール部

甲子園に向けて練習中。関東大会予選2回戦、インターハイ予選2回戦

##### 体操部

関東大会二次予選男子7位女子8位、学校総合体育大会県予選男子8位、男子

##### バドミントン部

甲子園に出場、インターハイ予選2回戦

##### 卓球部

関東大会二次予選男子7位女子8位、学校総合体育大会県予選男子8位、男子

##### バレー部

インターハイ原大会出場

##### 柔道部

インターハイ北部地区予選ベスト8

春季県北大会、団体戦男子8位、女子3位、個

人戦男子100kg超級2位、81kg級ベスト8、66kg級ベスト8、女子52kg級3位、県大会団体戦ベスト32位（関東大会予選）、個人戦男子100kg超級ベスト8、女子52kg級ベスト8（インターハイ県予選）

### ソフトテニス部

関東大会予選、個人北部24本（県大会出場）、県大

会2回戦、団体戦ベスト32、個人2回戦、団体ベスト32、

男子学校対抗関東大会県大会2回戦、県大会ベスト32位（インターハイ予選）

### 卓球部

北予選ベスト8、県大会出場、全国高校総体予選会、

### 弓道部

県でベスト16進出

### ダンダーフォーゲル部

学校総合体育大会参加

### 剣道部

武甲山1泊、4月新入生歓迎山行（榛名山日帰り）、5月夏山トレーニング（谷川岳1泊）、7月夏合宿（北アルプス2泊）

ALTと英語による言語活動（自己紹介、アニメーションジンの組織培養。オキシンやサイトカインという植物ホルモンを与えて、カルスから、根や茎を分化させることに挑戦中。

### 生物部

U.S.A茶道部のお茶会参

### 英語部

日々各テーマ研究。年に1~2回、フィールドワークで考古学博物館などを訪れてています。部員数5名

### 考古学部

高校生研究コンテスト出品、5月新歓鉱物探集（長瀬）、8月夏合宿天体観測（福島2泊）

### 吹奏楽部

催、北部地区吹奏楽研究発表会、7月野球応援、終業式の校歌演奏

### 地学科

高校生研究コンテスト出

### 考古学部

日々各テーマ研究。年に1~2回、フィールドワークで考古学博物館などを訪れてています。部員数5名

### 新聞部

本庄高校新聞発行

### 写真部

二学期文化祭、県展に向けて準備中。現在はデジタルカメラを中心撮影。

### 化学部

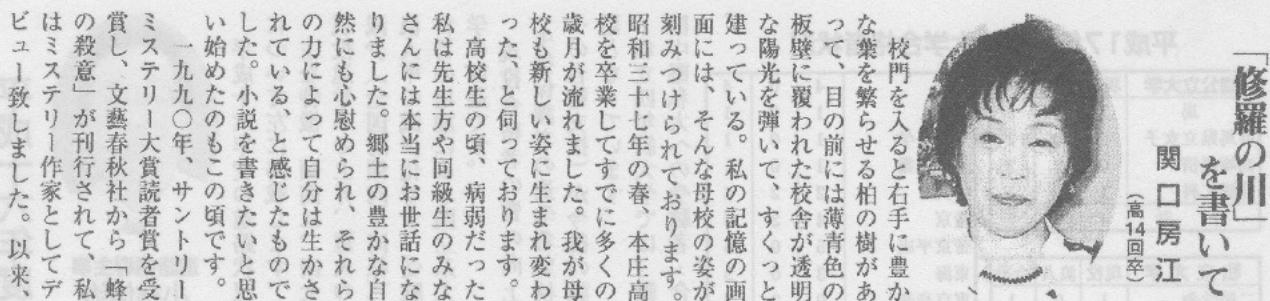
週2回、自主的に活動。

の陳さん宅にて社会科研修部で訪問をし、お話を伺う。

### 書道部

6月18~19日書道部、美術部合同校外展開催、6月25~26日硬筆展覧会中央展、推薦賞2名、特選賞4名、優良賞1名、硬筆展名、入賞1名





現代社会の底に潜む様々な問題をテーマに、小説を書きつづけて参りました。そんな私の胸には、高校生の頃から温めてきた一つの夢がありました。自分が生まれ、育った郷里の歴史を小説として書きたい、と、いまさに夢のよな話です。——幕末。横浜の開港によつて生糸や蚕種が輸出品の花形となつた時代。主な産地である上州や武州の人々は、先進諸国との貿易に果敢に乗り出していく。氷の鎖国がようやく解け、国内は明治維新へと向かう、未曾有の混乱の中にありました。そして明治へ……すべてが変わってい

## 平成16年度収支決算書

自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日

収入の部		(単位 円)	
科目	決算額	予算額	比較増減
入会金	670,000	668,000	2,000
終身会費	1,300,000	1,200,000	100,000
年会費	5,000	10,000	△5,000
寄付金	41,165	180,000	△138,835
雑収入	52,738	100,000	△47,262
合計	2,068,903	2,158,000	△89,097

支出の部		(単位 円)	
科目	決算額	予算額	比較増減
総会費	265,952	250,000	15,952
組織編成費	537,980	400,000	137,980
記念品成会費	277,883	270,039	7,844
母校助成金費	50,000	50,000	0
会議費	25,500	30,000	△4,500
通信費	632,450	600,000	32,450
交際費	55,380	100,000	△44,620
事務雜費	444,929	350,000	94,929
育英資金支給	50,000	50,000	0
予備費	0	57,961	△57,961
合計	2,340,074	2,158,000	182,074

※平成17年3月31日 財産目録 ¥25,038,550

上記監査監事 江原清吉・竹内恵美子・白本直子

平成17年5月27日

※平成17年3月31日現在 終身会費納入者数 4,991名

①新設支部長会	新幹事委嘱式	新会員入会式	新会員全員へ会費納付書の配布	母校卒業式に出席	母校入学式に出席	定期役員会	会計監査	定例役員会	母校入学会	5月	平成17年												
②支部長会・新年会										6月													

平成17年度職員異動について	松崎謙子	講師(満了)	高田トシ子	業務主任(退職)	田中根岸正利子	講師主任	川本
転退職職員	阿部直子	講師全定(満了)	新幹事職員	前任校等	和子ドナー	ALT	
【全日制】	井上尚子	兼任教諭(満了)	【全日制】	吉見工	利子		
今井亮己	神倉千秋	主任(満了)	野口賢次	狂谷工	ドナード		
安部恒夫	秋谷商定	エスティ(満了)	若林猛	桶和西	文夫子		
田坂登史	若林雅一	教頭(満了)	戸井田英和	浦河西	芳り子		
高野庸夫	鳥羽雅子	教諭(満了)	中澤千昭	昭里子	直信		
(スポーツ研修センター指導主事)	荻野えり子	講師(満了)	井上由里子	から原香代	絹代		
内藤昌義	伊藤貴子	講師(満了)	中井鈴木	昭美子	大由子		
菅井淳子	正道	講師(満了)	早乙女良子	昭美子			
ビューアー致しました。以来、ミステリー作家としてデミスティック大賞賞を受賞し、文藝春秋社から「蜂の殺意」が刊行され、私はミステリー作家としてデミスティック大賞賞を受賞し、文藝春秋社から「蜂の殺意」が刊行されました。以来、							